

- 1 次の取引の仕訳を示しなさい。ただし、商品に関する勘定は3分法によること。
- a. 長崎商店に商品 ¥900,000 を売り渡し、代金はさきに受け取っていた内金 ¥300,000 を差し引いて、残額は掛けとした。
 - b. 商品券 ¥50,000 を発行し、代金は現金で受け取った。
 - c. 帳簿価額 ¥7,000,000 の建物を ¥5,600,000 で売却し、代金は小切手で受け取り、ただちに当座預金とした。
 - d. 現金の実際有高を調べたところ、実際有高が帳簿残高より ¥1,000 不足していた。よって、帳簿残高を修正してその原因を調査することにした。
 - e. 佐賀商事株式会社の額面 ¥2,000,000 の社債を ¥100 につき ¥99 で買い入れ、代金は小切手を振り出して支払った。
 - f. 本月分の給料 ¥470,000 の支払いにあたり、所得税額 ¥42,000 を差し引いて、従業員の手取額を現金で支払った。

- 2 大分商店の下記の取引について、
- (1) 仕訳帳に記入して、総勘定元帳の買掛金勘定に転記しなさい。
 - (2) 仕入帳・買掛金元帳に記入して、締め切りなさい。
- ただし、
- i 商品に関する勘定は3分法によること。
 - ii 仕訳帳の小書きは省略する。
 - iii 元丁欄には、買掛金勘定に転記するときだけ記入すればよい。

取引

/月 8日 福岡商店から次の商品を仕入れ、代金は掛けとした。

A 品	300個	@ ¥400	¥120,000
B 品	500"	" " ¥550	¥275,000

9日 福岡商店から仕入れた上記商品の一部に品違いがあったので、次のとおり返品した。なお、この代金は買掛金から差し引くことにした。

B 品	40個	@ ¥550	¥22,000
-----	-----	--------	---------

/5日 宮崎商店に対する買掛金の一部を次の小切手#7を振り出して支払った。

HI0007	小切手	大分 4401 0149-044
支払地	大分県中津市大塚1 株式会社 全商銀行大分支店	
金額	¥100,000	
大分	上記の金額をこの小切手と引き換えに 持参人へお支払いください	大分県大分市西浜4-2 大分商店
平成○年1月15日	振出地 大分県大分市	振出人 大分一郎

23日 鹿児島商店に次の商品を売り渡し、代金のうち ¥250,000 は同店振り出しの小切手#9で受け取り、残額は掛けとした。

A 品	100個	@ ¥600	¥60,000
B 品	400"	" " ¥850	¥340,000

28日 宮崎商店から次の商品を仕入れ、代金のうち ¥80,000 は現金で支払い、残額は掛けとした。

C 品	800個	@ ¥350	¥280,000
-----	------	--------	----------

3 愛媛商店の次の取引を入金伝票・出金伝票・振替伝票のうち、必要な伝票に記入しなさい。ただし、不要な伝票は空白のままにしておくこと。

取引

6月/3日 高知商店から借用証書によって借り入れていた 500,000 を小切手#18を振り出して返済した。
(伝票番号 No. 46)

// 日 商品売買の仲介をおこない、香川商店から手数料として 16,000 を現金で受け取った。(伝票番号 No. 25)

4 次の各問いに答えなさい。

- (1) 徳島商店の2月末の受取手形勘定と受取手形記入帳は、下記のとおりである。よって、
a. 徳島商店が2月25日に商品を売り渡したのは、次のうちどちらの商店か、番号を記入しなさい。
1. 南国商店 2. 土佐商店
b. 2月末の受取手形勘定の残高を求めなさい。

受取手形												
1/15	売	上	870,000	2/15	当座預金()							
2/10	売	掛金()										
25	売	上	540,000									

受取手形記入帳																
平成○年	摘要	金額	手形種類	手形番号	支払人	振出人または裏書人	振出日			満期日	支払場所	てん末				
							月	日	日			月	日	摘要		
1	15	売	上	870,000	約手	12	松山商店	松山商店	1	15	2	15	全商銀行松山支店	2	15	入金
2	10	売	掛金	650,000	為手	2	高松商店	丸亀商店	2	10	4	10	全商銀行高松支店			
	25	売	上	540,000	約手	4	南国商店	土佐商店	1	20	3	20	全商銀行南国支店			

- (2) 沖縄商店(個人企業)の下記の損益勘定と資料によって、次の金額を計算しなさい。
a. 売上原価 b. 期末の資産総額

損				益		資料				
12/31	仕	入()		12/31	売	上	5,840,000	i	期首の資産総額	3,470,000
	"	給	料	720,000				ii	期首の負債総額	970,000
	"	支払	家賃	480,000				iii	期末の負債総額	1,080,000
	"	雑	費	70,000				iv	当期純利益	600,000
	"	資	本金	600,000						
				5,840,000			5,840,000			

- (3) 次の各文の [] のなかに、下記の語群のなかから、もっとも適当なものを選び、その番号を記入しなさい。
a. 簿記上の取引は、すべて仕訳帳に記入され、そこから総勘定元帳に転記される。そして、総勘定元帳をもとに貸借対照表と損益計算書が作成される。このように、仕訳帳と総勘定元帳は、簿記では、なくてはならない大切な帳簿なので [ア] という。
b. 損益計算書は、/会計期間の収益と費用の内容を示し、企業の [イ] を報告するために作成される。
1. 主要簿 2. 統制勘定 3. 経営成績 4. 補助簿 5. 財政状態

5 熊本商店(個人企業 決算年/回 /2月3/日)の総勘定元帳勘定残高と決算整理事項は、次のとおりであった。よって、

- (1) 決算整理仕訳を示しなさい。
(2) 繰越商品勘定・水道光熱費勘定に必要な記入をおこない、締め切りなさい。ただし、日付・相手科目・金額を記入すること。
(3) 貸借対照表を完成しなさい。

元帳勘定残高

現	金	578,000	当	座	預	金	1,760,000	売	掛	金	2,980,000				
貸	倒	引	当	金	45,000	繰	越	商	品	920,000	前	払	金	200,000	
備	品	350,000	支	払	手	形	600,000	買	掛	金	2,246,000				
借	入	金	700,000	資	本	金	3,000,000	引	出	金	120,000				
売	上	8,670,000	受	取	手	数	料	148,000	仕	入	6,089,000				
給	料	1,540,000	支	払	家	賃	360,000	水	道	光	熱	費	270,000		
消	耗	品	費	127,000	雑	費	80,000	支	払	利	息	35,000			

決算整理事項

- a. 期末商品棚卸高 940,000
b. 貸倒引当金 売掛金残高の5%とする。ただし、差額を計上する方法によること。
c. 備品減価償却高 75,000 (直接法によって記帳している。)
d. 引出金勘定の 120,000 は整理する。

1	借 方		貸 方
	a		
	b		
	c		
	d		
	e		
	f		

2 (1) 仕 訳 帳 1

平成 〇年	摘 要	平 子	借 方	貸 方
/ /	前期繰越高	√	5,670,000	5,670,000

総 勘 定 元 帳 14

買 掛 金

平成 〇年	摘 要	平 子	借 方	平 〇年	摘 要	平 子	貸 方
/ /	前期繰越	√		/ /	前期繰越	√	340,000

(2) (注意) 仕入帳・買掛金元帳は締め切ること。

仕 入 帳 1

平成 〇年	摘 要	内 訳	金 額

買 掛 金 元 帳 1

福岡商店

平成 〇年	摘 要	借 方	貸 方	借 は また 貸	残 高
/ /	前月繰越		150,000	貸	150,000

買 掛 金 元 帳 2

宮崎商店

平成 〇年	摘 要	借 方	貸 方	借 は また 貸	残 高
/ /	前月繰越		190,000	貸	190,000

試験場校	受験番号

3級の1得点

3

入金伝票		No. _____	
平成○年 月 日			
科目	入金先	殿	
摘要	金額		
合計			

出金伝票		No. _____	
平成○年 月 日			
科目	支払先	殿	
摘要	金額		
合計			

振替伝票				No. _____			
平成○年 月 日							
勘定科目		借方		勘定科目		貸方	
合計				合計			
摘要							

4

(1)

a	b
	¥

 (2)

a	b
¥	¥

 (3)

ア	イ

5

(1)

	借方	貸方
a		
b		
c		
d		

(2) (注意) i 水道光熱費勘定の記録は、合計額で示してある。
 ii 勘定には、日付・相手科目・金額を記入し、締め切ること。

繰越商品		5
1/1 前期繰越	920,000	

水道光熱費		18
	270,000	

(3) 貸借対照表
 熊本商店 平成○年/2月31日

資産	金額	負債および資本	金額
現金		支払手形	
当座預金		買掛金	
売掛金 ()		()	
貸倒引当金 ()		資本金	
商品		()	
()			
備品			

試験場校	受験番号

3級の2得点

総得点

1

借 方		貸 方	
a	前受金 300,000 売掛金 600,000	売上 900,000	
b	現金 50,000	商品券 50,000	
c	当座預金 5,600,000 固定資産売却損 1,400,000	建物 7,000,000	
d	現金過不足 1,000	現金 1,000	
e	有価証券(または売買目的有価証券) 1,980,000	当座預金 1,980,000	
f	給料 470,000	所得税預り金 42,000 現金 428,000	

2 (1)

仕 訳 帳 1

平成 〇年	摘 要	平 子	借 方	貸 方
/ /	前期繰越高	√	5,670,000	5,670,000
8	(仕 入)		395,000	
	(買掛金)	14		395,000
9	(買掛金)	14	22,000	
	(仕 入)			22,000
15	(買掛金)	14	100,000	
	(当座預金)			100,000
23	諸 口 (売 上)			400,000
	(現 金)		250,000	
	(売掛金)		150,000	
28	(仕 入) 諸 口		280,000	
	(現 金)			80,000
	(買掛金)	14		200,000

総 勘 定 元 帳

買 掛 金 14

平成 〇年	摘 要	仕 子	借 方	平成 〇年	摘 要	仕 子	貸 方
1 9	仕 入	1	22,000	/ /	前期繰越	√	340,000
15	当座預金	"	100,000	8	仕 入	1	395,000
				28	仕 入	"	200,000

(2) (注意) 仕入帳・買掛金元帳は締め切ること。

仕 入 帳 1

平成 〇年	摘 要	内 訳	金 額
1 8	福岡商店 掛け		
	A 品 300個 @ ¥400	120,000	
	B 品 500 " " ¥550	275,000	395,000
9	福岡商店 掛け戻し		
	B 品 40個 @ ¥550		22,000
28	宮崎商店 現金・掛け		
	C 品 800個 @ ¥350		280,000
31		総仕入高	675,000
"		仕入戻し高	22,000
		純仕入高	653,000

買 掛 金 元 帳

福 岡 商 店 1

平成 〇年	摘 要	借 方	貸 方	借また は貸	残 高
/ /	前月繰越		150,000	貸	150,000
8	仕 入 れ		395,000	"	545,000
9	仕入戻し	22,000		"	523,000
31	次月繰越	523,000			
		545,000	545,000		

宮 崎 商 店 2

平成 〇年	摘 要	借 方	貸 方	借また は貸	残 高
/ /	前月繰越		190,000	貸	190,000
15	支 払 い	100,000		"	90,000
28	仕 入 れ		200,000	"	290,000
31	次月繰越	290,000			
		390,000	390,000		

3

入金伝票				No. 25			
平成〇年6月13日							
科目	受取手数料	入金先	香川商店 殿				
摘要		金額					
商品売買の仲介手数料			1	6	0	0	0
合計			1	6	0	0	0

出金伝票				No. _____			
平成〇年 月 日							
科目		支払先	殿				
摘要		金額					
合計							

振替伝票						No. 46					
平成〇年6月13日											
勘定科目			借方			勘定科目			貸方		
借入金			5	0	0	当座預金			5	0	0
合計			5	0	0	合計			5	0	0
摘要		高知商店へ借入金返済 小切手#18を振り出し									

4

(1)	a	b	(2)	a	b	(3)	ア	イ
	2	¥ 1,190,000		¥ 3,970,000	¥ 4,180,000		1	3

5

借方		貸方	
a	仕入 920,000	繰越商品 920,000	
	繰越商品 940,000	仕入 940,000	
b	貸倒償却(または貸倒引当金繰入) 104,000	貸倒引当金 104,000	
c	減価償却費 75,000	備品 75,000	
d	資本金 120,000	引出金 120,000	

(2) (注意) i 水道光熱費勘定の記録は、合計額で示してある。
 ii 勘定には、日付・相手科目・金額を記入し、締め切ること。

繰越商品		5	
1/1 前期繰越	920,000	12/31 仕入	920,000
12/31 仕入	940,000	" 次期繰越	940,000
	1,860,000		1,860,000

水道光熱費		18	
	270,000	12/31 損益	270,000

(3)

貸借対照表			
熊本商店			
平成〇年12月31日			
資産	金額	負債および資本	金額
現金	578,000	支払手形	600,000
当座預金	1,760,000	買掛金	2,246,000
売掛金 (2,980,000)		(借入金)	700,000
貸倒引当金 (149,000)	2,831,000	資本金	2,880,000
商品	940,000	(当期純利益)	158,000
(前払金)	200,000		
備品	275,000		
	6,584,000		6,584,000